

2008年 3月分

1. 邦人一般診療・健康診断受診者数

	一般診療			健康診断			受診者 合計
	成人	小児	計	成人	小児	計	
男	157	17	174	0	0	0	174
女	42	10	52	0	0	0	52
計	199	27	226	0	0	0	226
初診	136	19	155				
再診	63	8	71				

↓ (逐月追記)

2. 総受診者の歴月推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2005	159	120	176	156	220	202	163	202	233	168	159	188	2,146
2006	220	226	221	209	210	229	225	230	234	259	150	252	2,665
2007	213	200	218	228	191	212	159	200	221	243	152	226	2,463

3. コメント

花粉症と鼻かぜの見分け方

花粉症の症状は鼻かぜの初期症状と良く似ていますが、見分け方として以下のポイントがあります。

① 「目のかゆみがあるかどうか」

鼻かぜで目がかゆくなることはあまり有りません。

② 「症状が出るタイミング」

花粉が多く飛ぶ晴れた日の日中になると症状が出やすい、あるいは屋外では症状が出るが、室内ではほとんど症状が出ない - というのであれば、花粉症が疑われます。

③ 「熱があるかどうか」

花粉症でもまれに微熱が出ることもありますが、高熱が出ているようなら鼻かぜと考えられます。

鼻水や鼻づまりがひどい場合には耳鼻科、目のかゆみや腫れがひどい場合には眼科を受診することをお勧めします。

花粉症の検査の方法には“鼻水を採取して調べる方法”と“血液検査（特異的アレルギーテスト）”があります。

鼻水の採取は一般に、鼻がかめるようになる4～5歳以降から可能です。血液検査は万能のように思われがちですが、血液中である花粉に対する反応が高く出ている、症状として現れない場合もありますし、その逆も有ります（アレルギー検査の落とし穴）。アレルギーの有無については、検査結果や症状などを見て総合的に判断する必要があります。

以上